

竜串海岸

竜串周辺の海岸線の崖や岩、地面の奇妙な形は江戸時代（1603～1868）以降多くの旅人の記録に記されています。ほとんどが平らな海岸を歩く訪問者は、地面がまるでちゃんと敷かれていない巨大なカーペットのように、足の下にくぼみ、しわ、折り目、その他の不規則さに気づくかもしれません。これらの形の多くは、約 1700 万年前にはまだ水中にあったこの土地を変形させた古代の地震と津波の結果であると考えられています。竜串海岸はまた生痕化石でも有名です。生痕化石とは、生き物がかつて行ったことが化石化された記録です。これらの化石は古代の足跡、巣穴、さらには動物のふんの形をとっています。